

当財団では、命の尊さや臓器移植医療の現状を把握し、認識を深めていただくことを目的に、学校などの団体のご要望により講師を派遣し「命 Relay for you 学習会」を開催しています。

今回は、2016年3月に新潟こども医療専門学校で行った学習会に参加した生徒さんの感想をご紹介します。

命 Relay for you 学習会 参加者の声

今回の講演を聞いて、私が思っていたよりも臓器移植が必要な人がたくさんいることに驚いた。臓器移植が日本にもっと普及してほしいと思う。日本は医療の技術は優れているが、患者さんとその家族の心のケアがまだ不十分だと聞いて、私にもできることがあると考えた。私も将来患者さんやその家族の方の心のケアができるような医療事務員になりたいと感じた。

臓器移植についての講演を聴き、臓器移植の歴史や法律、脳死についてなど知ることができました。臓器移植を日本で初めて行ったのが新潟県だと知ってとても驚きました。また、100万人あたりの腎臓の提供数で新潟県は全国で1位ということで新潟県は移植への関心が高いことがわかりました。

私もこの講演会を通じて移植への関心がさらに高くなりました。まずは移植について自分の意思をしっかりと持ち家族と話しをしたり、意思表示カードに記入しようと思います。

臓器移植の存在は知っていても、臓器提供意思表示カードがあるなどの浅い知識しかなかった。今回の講演会で、臓器移植は遠い場所の話ではなく、身近にあるものだと学んだ。他人事ではなく、自分の事と考えて、家族との話し合いも必要な事が分かった。また、日本は臓器移植に関する意思表示が他国より少ないので、臓器移植について詳しく知る為の機会が必要だと思った。

1人の患者さんに臓器移植をする為には、提供者や主治医、コーディネーターなど様々な職種の人関わっている。医療関係者として臓器移植について正しい意味と知識を身に付け、患者さんと向き合う事も大切だと感じた。まずは臓器移植のパンフレットを読んだり、免許証に意思表示を書いたり、まずは自分で出来る事をやってみようと思った。

私は臓器移植について今まで考える機会が無かったので今回の講演はとても良い機会になった。臓器移植はテレビドラマで見るような世界の話だと思っていた。世界から見て日本の臓器移植は遅れていること、法律が改正されていること。日本初の移植が新潟県であったこと。知らないことがたくさんあった。今回得た知識を自分の将来や、周りの人達のために使っていきたい。

今回初めて臓器移植について考えた。自分ではある程度分かっていたつもりでも、一部しか知らなかったり、間違った知識を持っていた。

私は講演会を聞き、「あげたい」「あげたくない」「ほしい」「いらぬ」の4つの権利がある事に安心した。私の家族が脳死した場合「あげたくない」と思ったからだ。

また、私のような考えを持つ者や、家族と臓器提供の話をしたことがない人が62.7%もいる。だが、賛成する人もいれば、臓器移植について考えた事のない人が賛成する事もある。考えた事のない人が意見を持つ事で、助かる命があるならば、私達受付が知識を持ち、説明力が必要である。

臓器移植と向き合い、多くの人に意思表示してもらい、発展する事を望む。



学校や企業研修などの一環として、学習会を開催しませんか？

講師料・旅費等の費用負担はありません。

詳しくは、財団ホームページをご覧ください。

臓器移植フォーラム2016 in 上越

～「命 Relay for you -臓器移植はあなたの意思をつなぎます-」～

入場
無料

どなたでもご参加いただけます

日時 平成28年10月22日(土) 13:00～

内容 ●「ヤン&アッキーのど～なの? 臓器移植 シーズン9」
番組公開録音 in 上越アコーレ

会場 上越ショッピングセンター アコーレ
(上越市富岡3458)

●寸劇 ～家族の選択、あなたは知っていますか?～
(出演:新潟県立看護大学の皆様)

お問い合わせ (公財)新潟県臓器移植推進財団 TEL.025-283-4880 (FAX同)
新潟県腎臓病患者友の会 TEL.025-280-7441 (FAX同)
新潟県福祉保健部健康対策課難病等対策係 TEL.025-280-5202 FAX.025-285-8757



臓器提供および移植の状況

(1) 献腎提供者・献腎移植者・献腎移植待機者の状況

平成28年3月末現在(人)

年度	H23まで	H24	H25	H26	H27	累計
全国	1,567	97	80	78	82	1,904
新潟県	38	4	5	1	3	51
全国	2,900	177	153	144	157	3,531
新潟県	79	5	5	2	3	94
全国		12,767	12,875	12,849	12,825	
新潟県		258	258	256	240	

(2) 献眼登録者・献眼者・移植者・待機者の状況

平成28年3月末現在(人)

年度	H23まで	H24	H25	H26	H27	累計
全国	1,469,234	11,778	10,883	11,510	10,476	1,513,881
新潟県	26,953	215	236	329	186	27,919
全国	36,610	891	927	880	857	40,165
新潟県	465	9	8	13	10	505
全国	56,296	1,476	1,476	1,419	1,367	62,034
新潟県	684	14	12	32	15	757
全国		2,282	2,207	1,836	1,967	
新潟県		104	100	42	35	

(3) 臓器移植コーディネーターの活動状況(平成27年度)

(単位:臓器個数)

提供者数	月	提供の意思		提供状況		移植状況					
		意思表示カード	献眼登録	腎臓 県内 県外	眼球	腎臓 県内 県外	眼球 保存 使用不能	腎臓	眼球		
1	4月	有	無		2			2			
2	5月	有	無		2			2			
3	5月	有	有		2				2		
4	5月	有	無		2			2			
5	5月	無	有		2				2		
6	6月	無	有		2			1	1		
7	6月	有	無		2			2			
	6月								保存眼	1	
8	6月	無		2		1	1				
9	8月				2			2			
10	8月	無		2		1	1				
11	8月	無		2		1	1				
12	10月	無	有		2			1	1		
	11月								保存眼	1	
13	2月	無	有		2			1	1		
	2月								保存眼	1	
	2月								保存眼	1	
合計				6	0	20	3	3	15	8	1

(4) 人工透析患者の状況

腎不全のため人工透析を行っている患者さんは年々増加傾向にあります。(下図)

腎不全の唯一の根本治療法は腎移植であり、多くの患者さんがこれを待ち望んでいます。



財団の活動・運営にご協力ください

【賛助会員加入のお願い】

財団の活動は基本財産の運用益と善意の賛助会費、および寄付金で行っています。賛助会のご加入、ご継続をよろしくお願いいたします。

★賛助会員(年会費)

法人1口 10,000円

個人1口 1,000円

(ご入金は郵便振替、または銀行振込でお願いします)



郵便振替の場合	口座番号 00500-4-76919 公益財団法人 新潟県臓器移植推進財団
銀行振込の場合	北越銀行 県庁支店 普通口座 237932 公益財団法人 新潟県臓器移植推進財団

当法人に賛助金や寄付金を納められた方は税額控除されます。領収書が必要な方はご連絡ください。

～皆様のご協力をお願いいたします～

公益財団法人新潟県臓器移植推進財団 役員名簿

平成28年5月31日現在

- 理事長
高橋 公太(新潟大学医学部名誉教授/医療法人社団ときわ会大塚台クリニック 院長)
- 副理事長
成田 一衛(新潟大学大学院医歯学総合研究科 内部環境医学講座 教授)
- 常務理事
若井 俊文(新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野 教授)
福地 健郎(新潟大学大学院医歯学総合研究科 視覚病態学分野 教授)
- 理事
窪田 正幸(新潟大学大学院医歯学総合研究科 小児外科学分野 教授)
堂前 洋一郎(新潟県医師会 理事)
中山 徹(新潟県眼科医会 会長)
甲田 豊(新潟県透析医会 会長)
山口 征吾(魚沼基幹病院 地域救命救急センター長)
江口 孝雄(日本赤十字社新潟県支部 事務局長)
渡邊 信也(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会 理事長)
馬場 享(全国腎臓病協議会 会長)

- 監事
岡 玲子(元 財団法人新潟県成人病予防協会常務理事[事務局長])
大平 勇二(NPO法人新潟難病支援ネットワーク常務理事)

公益財団法人新潟県臓器移植推進財団 評議員名簿

平成28年5月31日現在

- 評議員
高橋 姿(新潟大学 学長)
鈴木 栄一(新潟県病院協会 会長)
齋藤 和英(新潟大学大学院 腎臓センター 准教授 兼 新潟大学腎臓病診療科 腎臓移植センター 副部長)
松田 英伸(新潟大学医歯学総合病院 眼科 講師)
柳原 俊雄(新潟県医師会 理事)
川崎 禎之(長岡赤十字病院 院長)
佐藤 たづ子(公益社団法人 新潟県看護協会 会長)
相田 哲(新潟県ライオンズ・アイバンク協議会 副理事長)
菊池 正緒(新潟県厚生農業協同組合連合会 代表理事 理事長)
森澤 真理(新潟日報社 論説編集委員 室長)
田中 利夫(日本文理高等学校 副校長)
中山 均(新潟県保健所長会 [新発田保健所長])
齋藤 淳(新潟県市長会 事務局次長)
齋藤 浩一(新潟県町村会 事務局次長)
石田 芳英(株式会社 石籠工業 代表取締役/新潟移植者の会)

- 顧問
岩田 和雄(新潟大学名誉教授 岩田眼科医院 名誉院長)
大石 正夫(白根健生病院 眼科 医師 部長)
荒川 正昭(新潟県福祉保健部 参事)

FM-NIIGATA 77.5

ヤン&アッキーのど〜なの? 臓器移植

シーズン 9

今年も10月の臓器移植推進月間に合わせて、FM-NIIGATA(77.5MHz)で臓器移植について考える特別番組「ヤン&アッキーのど〜なの? 臓器移植」を放送します。シーズン9を迎えた今回も臓器移植・提供について「楽しく・わかりやすく」をモットーにお送りします。

出演 ヤン/村井杏/秋山政人(新潟県臓器移植推進財団 コーディネーター)



今年も
公開録音
やります!

「ヤン&アッキーのど〜なの? 臓器移植 シーズン9」
放送日時
10月8日(土)・15日(土)・22日(土)・29日(土)、11月5日(土)
毎週土曜日 19:30~19:55(全5回)